

- 問1 徳島県における地鶏の出荷量を1994年から2008年までの期間で確認すると、1998年を境に出荷量が急増しています。また、同じ1998年には「神戸・淡路・鳴門自動車道」が開通しています。この道路の開通が地鶏の出荷増に大きく寄与したことを客観的に証明するために、出荷量のデータに加えて確認すべき指標として最も適切なものはどれですか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
1. 1994年以前の長期的な地鶏出荷量の变化
2. 道路の開通前後における地鶏の卸売価格の変動
3. 徳島県内における地鶏の飼育農家数の推移
4. 京阪神市場へ向かう地鶏の具体的な出荷経路の変化
- 問2 中国地方の日本海側に位置する2つの県のうち、統計データにおいてみかんや肉用牛の生産割合が比較的低く、かき類などの水産物の生産が一定の割合を占める特徴を持つ県はどこですか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
1. 広島県
2. 鳥取県
3. 島根県
4. 山口県
- 問3 年間降水量が1100mm未満という少雨で、かつ冬でも温暖な瀬戸内地方の気候条件を活かして盛んに行われている農業の説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2020年 長野県公立入試 類似)
1. 冷涼な気候とわずかな降水量を活かして、キャベツやレタスなどの高原野菜の栽培が行われている。
2. 水はけの良い傾斜地などを利用して、レモンやミカンなどの柑橘類の栽培が行われている。
3. 湿度の低さを利用して、病害虫に弱い品種のリンゴやサクランボの栽培が平地で広く行われている。
4. 豊富な日照時間と平坦な土地を活かし、スプリンクラーで大量の水を撒くことで大規模な稲作が行われている。
- 問4 徳島県を中心とした中国地方の交通網について述べた文として、地理的な状況を正しく説明しているものはどれか。 (2024年 京都府公立入試 類似)
1. 徳島県は四国内のすべての県と、陸路ではなくトンネルによってのみ接している
2. 徳島県と愛媛県、高知県、香川県は、すべて海を隔てて橋で結ばれている
3. 徳島県は北東に位置する兵庫県と、海を跨ぐ高速道路の橋で直接つながっている
4. 徳島県と兵庫県は地続きであり、県境を越えるのに橋を渡る必要はない
- 問5 本州四国連絡橋の整備が、中国地方の社会や産業に与えた影響を説明した文として、最も適切なものを選択してください。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
1. 高速道路網の整備によって、中国地方から本州へ向かう農産物の輸送コストが増大し、中国農業は衰退した。
2. 瀬戸内海の海上交通がすべて廃止されたことにより、離島に住む人々の生活利便性が著しく低下した。
3. 自動車や鉄道による本州との往来が容易になり、農産物の出荷や観光客の誘致といった経済的な結びつきが強まった。
4. 本州からの生活物資の流入が完全に停止したため、中国地方における自給自足の体制が確立された。
- 問6 中国地方の北東部に位置する県、北陸地方の富山県、紀伊半島の和歌山県、九州地方の宮崎県の4つを比較したとき、この中で「日本で最も面積が小さい」という特徴を持つ県はどれですか。 (2023年 富山県公立入試 類似)
1. 徳島県
2. 愛媛県
3. 高知県
4. 香川県
- 問7 中国・四国地方の各県のうち、瀬戸内海に面し、「瀬戸内」の地域区分に含まれる県の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2022年 山形県公立入試 類似)
1. 鳥取県・島根県
2. 高知県・徳島県
3. 香川県・愛媛県
4. 山口県・富山県
- 問8 中国地方に位置する県のうち、2007年に世界文化遺産として登録された石見銀山遺跡があり、鳥取県・岡山県・広島県・島根県の4県の中では最も人口が少ない県の県庁所在地はどこですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
1. 松江市
2. 岡山市
3. 鳥取市
4. 広島市
- 問9 日本の各都市の気候統計を分析した際、香川県高松市のように「1月の降水量が約50mm、8月の降水量が約100mm」という、夏・冬ともに降水が控えめで、年間を通じて雨が少ない特徴を持つ気候区分を何と呼びますか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
1. 日本海側の気候
2. 中央高地の気候
3. 瀬戸内の気候
4. 太平洋側の気候
- 問10 中国・四国地方の中央部に位置する瀬戸内海沿岸において、大規模な石油コンビナートが形成され、本州と四国を結ぶ瀬戸大橋などのインフラが整備された背景として、地理的条件から説明したものとして適切なものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
1. 日本海側からの季節風によって大量の降雪があり、豊富な水資源を工業用水に転用しやすかったから
2. リアス海岸による複雑な入り江が多く、天然の良港として古くから製鉄業が独占的に発達したから
3. 季節風の影響を山地が遮るため波が穏やかであり、大型船の接岸や海上交通に適しているから
4. 広大な砂丘や平坦な土地が海岸線まで続いており、大規模な工場用地の確保が容易であったから
- 問11 瀬戸内地域の降水量が、日本海側や太平洋側と比べて少ない理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。香川県高松市の年降水量が約1150mmであるのに対し、日本海側の鳥取市が約1930mm、太平洋側の高知市が約2660mmと大きな差がある統計的背景を踏まえて答えなさい。 (2022年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 周辺を流れる寒流の影響を強く受け、空気中の水蒸気が凝結して雲になりにくいから。
2. 台風の主な通過経路から外れているため、年間を通じて湿った空気が流入しにくいから。
3. 季節風が山地によって遮られ、湿った風が届かず乾いた風が吹き込むため。
4. 内海であるため水面の蒸発量が少なく、上昇気流が発生しても雨雲が発達しないため。
- 問12 中国地方から発送される国内貨物の輸送手段は、1980年には鉄道や内航海運の割合が比較的高い状態にありましたが、2019年の統計では自動車（トラック）による輸送が全体の約5割を占めています。このように自動車（トラック）輸送の割合が拡大した背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
1. 一度に大量の石炭や鉱石を長距離運ぶのに、他の手段より費用が安く済むため。
2. 交通渋滞の影響を全く受けないため、都市部への配送時間が正確になったため。
3. 他の輸送手段と比較して、二酸化炭素の排出量が極めて少なく環境負荷が低いから。
4. 高速道路網の整備が進み、産地から消費地まで迅速に直接届けることが可能になったため。
- 問13 鳥取県の砂丘地帯において、らっきょうなどの栽培を安定して行うために大規模な灌漑施設が必要とされた理由として、土地の性質に触れた説明として最も適切なものを選んでください。 (2017年 富山県公立入試 類似)
1. 砂地の土壌は塩分濃度が非常に高く、農作物を育てるために真水で常に塩分を洗い流す必要があったため。
2. 砂地は水はけが非常に良く、作物の生育に必要な水分を土壌に保持しておくことが困難であったため。
3. 砂丘地帯は年間を通して降水量が極端に少なく、砂漠と同じような気候条件であったため。
4. 砂地は粘土質が強く土が固まりやすいから、根が伸びる隙間を作るために常に水分を供給し続ける必要があったため。